

医療機関の先生方へ



インスリン カートリッジ製剤とインスリン ペン型注入器を正しい組み合わせでお使いいただくよう患者さんへご指導ください。

インスリン カートリッジ製剤とインスリン ペン型注入器を

間違った組み合わせで使用したことにより、

低血糖や高血糖等の副作用が生じた事例が報告されています。

他社の製剤・注入器と装着しないよう、患者さんへのご指導をお願いいたします。

SANOFI



インスリン アスパルト BS注
カートNR「サノフィ」
(超速効型)



インスリン リスプロ BS注
カートHU「サノフィ」
(超速効型)



アピドラ®注カート (超速効型)



ランタス®注カート (持効型溶解)

正

正しい
組み合わせ



イタンゴ® (ブラック)



イタンゴ® (マットゴールド)

Lilly



ルムジェフ®注カート
(超速効型)



ヒューマログ®注カート
(超速効型)



ヒューマログ® ミックス50注カート
(混合型)



ヒューマログ® ミックス25注カート
(混合型)



インスリン グラギン BS注カート「リリー」
(持効型溶解)



ヒューマリン® R注カート
(速効型)



ヒューマリン® 3/7注カート
(混合型)



ヒューマリン® N注カート
(中間型)

正

正しい
組み合わせ



ヒューマペン® サビオ® (あすき色)



ヒューマペン® サビオ® (銀色)



ヒューマペン® サビオ® (水色)



ヒューマペン® サビオ® (うぐいす色)



ヒューマペン® ラグジュラ レッド



ヒューマペン® ラグジュラ ゴールド



ヒューマペン® ラグジュラ HD



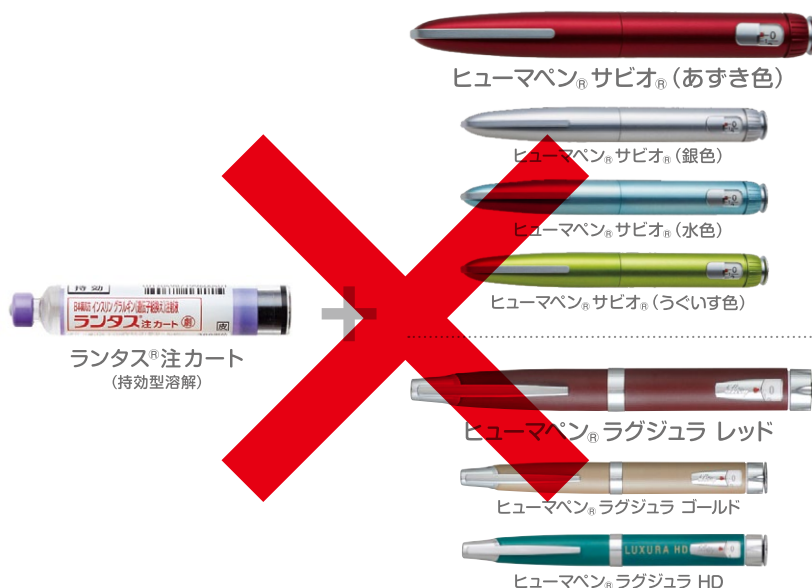
装着時および投与前に、必ずカートリッジ製剤の薬剤名を確認するようご指導ください！

異なるメーカーの複数のインスリンカートリッジ製剤や
インスリンペン型注入器を使用する患者さんでは誤装着を起こす可能性が高くなるため、
患者さんへの十分なお説明をお願いいたします。

取り違え事例

サノフィのインスリン ペン型注入器である『イタンゴ®』に持効型溶解インスリン カートリッジ製剤“ランタス®
注カート”を装着するところ、誤って日本イーライリリーの超速効型インスリン カートリッジ製剤である“ヒューマログ®
注カート”を装着したため、低血糖や高血糖が発現した。

日本イーライリリーのインスリン ペン型注入器である『ヒューマペン® ラグジュラ』に超速効型インスリン カート
リッジ製剤“ヒューマログ® 注カート”を装着するところ、誤ってサノフィの持効型溶解インスリン カートリッジ製剤
である“ランタス® 注カート”を装着したため、低血糖が発現した。



サノフィ製品に関するお問い合わせ先

操作方法を24時間365日サポート
オペチャコール 24

サノフィ 糖尿病関連医療機器
サポートダイヤル

ヨク ナレ 糖
0120-49-7010

日本イーライリリー製品に関するお問い合わせ先

Lilly Answers リリーアンサーズ

日本イーライリリー医薬情報問合せ窓口

0120-360-605※1 (医療関係者向け)

受付時間 月曜日～金曜日 8:45～17:30※2

※1 通話料は無料です。携帯電話からでもご利用いただけます

※2 祝祭日及び当社休日を除きます

www.lillymedical.jp